

(総合生殖医療センター)

1. 概 要

当院では、1996年（平成8年）に体外受精をはじめとした生殖補助医療（ART）を開始し1999年（平成11年）4月1日には不妊センターを開設した。さらに2007年（平成19年）4月には総合生殖医療センターへと発展し、同年9月には外来も産婦人科と別の階に移転した。2007年（平成19年）にはタイムラプスインキュベーターによる全受精卵発育（胚発育）の動画による観察評価を世界に先駆けて開始した。センターでは、医師、看護師、検査技師、クラークをはじめ多くの部門の職員が累計4,000件超のARTに関わってきた。また、不妊症に関連する婦人科疾患の鏡視下手術なども行ってきた。診療指針として総合力を結集したテーラーメイド生殖医療を掲げる。また、不妊治療のエンドポイントとして健全な育児の開始を据え、生殖医療をきっかけにした生涯健康や幸福を実現できるよう生涯的視点に立った全人的な医療ケアをめざしている。

2012年 総合生殖医療センター手術

採卵手術	351
新鮮胚移植手術	217
凍結胚移植手術	162
開腹子宮筋腫核出術	11
開腹卵巢腫瘍摘出術	0
開腹子宮内膜症性嚢胞摘出術・子宮内膜症病巣除去術	6
腹腔鏡下子宮筋腫核出術	2
腹腔鏡下子宮内膜症性嚢胞摘出術・子宮内膜症病巣除去術	9
腹腔鏡下卵巢腫瘍摘出術	0
開腹異所性妊娠手術	0
腹腔鏡下異所性妊娠手術	0
子宮鏡下子宮内膜ポリープ摘出術	2
子宮鏡下子宮筋腫摘出術	0
流産手術	2

（一部、重複例あり）

付記：現センター長が総合生殖医療センター枠で実施した手術については、2006年～2012年分については記載を行ってきたが、産婦人科の診療業務概要・活動報告内に重複して記載されており、2013年分からは重複分は記載しない予定。なお、前センター長時代（～2005年）には、センター長が時間外等に産婦人科枠で実施した帝王切開術などの生殖医療でない手術も更に含まれているので注意が必要。

2012	刺激周期数	体外受精数	内、顕微授精	新鮮胚移植	妊娠	融解胚移植	妊娠
1月	30	27	21	16	6	17	4
2月	33	30	21	20	2	7	4
3月	26	26	19	14	2	15	3
4月	40	40	27	30	9	14	2
5月	33	33	28	20	2	14	6
6月	26	25	20	18	2	15	4
7月	25	25	21	15	4	15	8
8月	24	20	12	11	4	7	3
9月	48	41	30	23	7	14	4
10月	18	18	11	21	2	16	7
11月	40	33	14	17	3	21	6
12月	30	30	20	22	4	7	1
計	373	348	244	227	47	162	52
妊娠率					20.7%		32.1%

生殖医療の成績データは、症例背景など医療機関により異なる要素が多いことから、他の医療機関との単純な比較をすべきではないと付記することが、米国では義務付けられています。

不妊症妊娠例（カッコ内は多胎妊娠例）

体外受精－新鮮胚移植	48 (0)
融解胚移植	55 (2)
排卵誘発	21 (0)
人工授精	14 (0)
習慣流産	2 (0)
タイミング法・その他	36 (1)
計（重複例を除く）	153 (3)

生殖医療の成績データは、症例背景など医療機関により異なる要素が多いことから、他の医療機関との単純な比較をすべきではないと付記することが、米国では義務付けられています。

講 演

<産婦人科・総合生殖医療センター>

No.	演 題 名	演者名	学会・研究会名	年月日
1	子宮頸癌の診断と治療	河 井 通 泰	平成24年度医療機関子宮がん健診講習会	2012/2/14
2	東三河における周産期・産科医療の向上に向けて	河 井 通 泰	東三河産婦人科施設における講演会	2012/3/6
3	豊橋市民病院の2011年産科統計	岡田真由美	東三河産婦人科施設における講演会	2012/3/6
4	羊水塞栓を合併し、分娩後大量出血を来した産後搬送症例の検討	向 麻 利	東三河産婦人科施設における講演会	2012/3/6
5	妊娠および産褥期に発症した静脈血栓塞栓症	矢 野 有 貴	愛知県産婦人科医会第5回学術研修会 (三河ブロック)	2012/9/29